

2021年度 ゴールデンウィーク期間のご利用状況

(東海道新幹線及び在来線 4月28日～5月5日：8日間)

1. 概況 (同曜比較)

2021年度のゴールデンウィーク期間中「4月28日～5月5日：8日間(同曜比較)」は、新幹線では5月1日に発生した宮城県沖を震源とする地震の影響で、一部の列車に遅延が発生、在来線では5月5日に強風などの影響で、一部の特急列車に部分運休が発生しました。それ以外の列車運行は、概ね順調に推移しました。

お客様のご利用状況(期間計)は、新幹線が915千人、在来線の特急列車が50千人で、新幹線、在来線合計で964千人でした。お客様のご利用が多かった日は、新幹線、在来線ともに、下りは5月1日(土)、上りは5月5日(水)でした。

2. 特急列車のご利用人員 (上下計)

	新幹線	在来線	会社計
期間計 (4/28～5/5)	915 千人	50 千人	964 千人

3. ご利用が多かった日 (ゴールデンウィーク期間中)

		下り		上り	
新幹線	2021年度	5月1日 (土)	79.5 千人	5月5日 (水)	96.1 千人
	2019年度	4月27日 (土)	268.5 千人	5月5日 (日)	259.4 千人
	2018年度	5月3日 (木)	236.3 千人	5月6日 (日)	283.7 千人
在来線	2021年度	5月1日 (土)	4.5 千人	5月5日 (水)	4.5 千人
	2019年度	4月28日 (日)	12.9 千人	5月5日 (日)	13.2 千人
	2018年度	5月3日 (木)	14.7 千人	5月6日 (日)	13.2 千人

4. 近郊区間の定期外ご利用人員 [ゴールデンウィーク期間中 4/28～5/5]

(1) 名古屋近郊 (主な線区の乗車人員：自動改札集計)

1,164 千人

(2) 静岡近郊 (東海道線の乗車人員：自動改札集計)

460 千人

◎線区別ご利用状況（前年比は同曜比較）

(1) 特急列車 [上下計]

線区	区間	列車	期間計		(参考値)	
			輸送量 (千人)	前年比 (%)	2019年比 (%)	2018年比 (%)
新幹線	小田原～静岡	のぞみ	621	511	27	32
		ひかり	138	584	25	29
	新横浜～小田原	こだま	155	544	32	35
新幹線合計			915	526	27	32
東海道	静岡～浜松	サンライズ	4	585	80	83
	名古屋～大垣	しらさぎ	8	648	31	35
中央	名古屋～多治見	しなの	19	658	27	33
高山	美濃太田～下呂	ひだ	8	1042	22	27
紀勢	松阪～紀伊長島	南紀	3	782	27	32
飯田	豊川～本長篠	伊那路	1	505	34	37
御殿場	御殿場～山北	ふじさん	4	4254	37	48
身延	富士～富士宮	ふじかわ	4	568	39	43
在来線合計			50	736	29	35
総合計			964	534	28	32

☆合計値は四捨五入の関係で合致しない。

☆参考値は、ゴールデンウィーク期間中の1日平均の輸送量との比較。

(2) 名古屋近郊 [定期外乗車人員：自動改札集計]

線区		期間計		(参考値)	
		輸送量 (千人)	前年比 (%)	2019年比 (%)	2018年比 (%)
東海道線	豊橋方面	276	329	52	52
	岐阜方面	173	339	45	49
中央線		275	305	52	55
関西線		33	295	54	58
合計		1,164	345	49	51

☆合計値は、名古屋駅・金山駅の乗車人員を含む。

☆参考値は、ゴールデンウィーク期間中の1日平均の輸送量との比較。

(3) 静岡近郊 [定期外乗車人員：自動改札集計]

線区	期間計		(参考値)	
	輸送量 (千人)	前年比 (%)	2019年比 (%)	2018年比 (%)
東海道線	460	440	48	50

☆参考値は、ゴールデンウィーク期間中の1日平均の輸送量との比較。